

ノ屑片剝脱ヲ見ルアリ之レヲ葉狀又タハ脫皮性天疱瘡ト云フ
 [原因] 本症ハ殊ニ梅毒性ノ初生兒ニ多ク然レモ其素因ヲ有セサル者ニモ亦之レヲ發ス(尋常天疱瘡)而シテ梅毒性ノ者ハ殊ニ其發生部位足蹠及ヒ手掌ニ於テス

[療法] 尋常天疱瘡ハ温浴(澱粉或ハ糠皮煎ヲ加フ)ヲ施シ硝酸銀溶液(百倍)ヲ塗布シ梅毒性天疱瘡ニハ昇汞浴(一浴ニ一〇ヲ加フ)ヲ施ス可シ

[乙] 汚苔疹 Rupia.

大ナル泡ニシテ其内容物ハ血液膿狀ニシテ混濁且ツ濃厚トナリ終ニ乾燥シテ貝殼狀ノ痂皮ヲ形成ス

[原因] 多クハ梅毒ヨリ來ル稀レニ他ノ原因ヨリ來ルコトアリ

[療法] 汞劑及ヒ強壯劑ヲ投ス

第五 膿疱 Pusteln.

(皮膚乳嚙ニ膿細胞侵潤シ上皮下ニ膿汁蓄積スル者)

[甲] 膿苔疹 Impetigo.

膿狀疱内容物乾燥シテ黄色或ハ暗綠色ノ痂皮ヲ形成シ痂皮剝脱后ハ表皮ノ損失ヲ見ルコトナシ

[原因] 腺病ヨリ來ルコト最多シ

[療法] 油類或ハ牛酪ヲ塗布シテ痂皮ヲ柔軟ナラシメ次ニ白降汞軟膏又タハ甘汞軟膏ヲ塗布ス(處方甘汞三〇玫瑰膏二〇〇塗擦料)

[乙] 膿胞疹 Ecthyma.

漢名 膿瘡、膿疱ノ類
和名 雁瘡

大ナル膿胞ニシテ終ニ乾燥シテ厚痂ヲ形成シ必ス真皮上層ヲ潰額セシメ痂皮脫離后ハ潰瘍ヲ生シ表皮ノ損失ヲ至シ而シテ白色菲薄ノ被膜ヲ形成シ稍々陥没セル癩痕ヲ生スル者トス

[原因] 多クハ梅毒ニ因ス而シテ其梅毒性ノ者ハ頭皮毛髮部ニ生シ屢々梅毒性虹彩炎ヲ合併ス稀レニ高度ノ衰弱症狀ヨリ來ルコトアリ

[療法] 梅毒性膿胞疹ハ硝酸銀棒ヲ以テ胞ヲ破潰セシメ直ニ水銀塗擦法ヲ行フ本病惡液ニハ強壯劑肝油等ナリ

第六 鱗屑疹 Schuppen.

(増成セシ上皮細胞ノ剝脱)

[甲] 糠秕疹 Pityriasis.

漢名 乾皮
和名 波太介

細小粉狀白色ナル表皮屑片ノ増成及ヒ剝脱ヲナス者ニシテ殊ニ頭部ニ於テス之レヲ單純糠秕疹ト云ヒ惡液症狀ニシテ全皮膚表面ニ於テスル者之レヲ症候的糠秕疹ト云フ而シテ皮膚表面ハ其色常態ナリトス稀レニ皮膚甚ダシク赤色ヲ呈シ漸々全皮膚表面ニ蔓延ヲナス之レヲ赤色糠秕疹ト云フ而シテ赤色苔蘚ト區別セシ本症ニ於テハ小結節ヲ呈スルコトナキヲ以テ鑑別スルヲ得ヘシ

[療法] 稀釋硼砂精(十六倍昇汞溶液(五百倍)ヲ以テ洗滌シ或ハ石炭酸油ヲ塗擦ス(處方石炭酸一〇阿列布油二〇〇塗擦料トナス)

[乙] 鱗屑癬 Psoriasis.

漢名 乾癬
和名 波太介

鱗屑疹ハ其基底赤色ヲ帶ヒ白色光輝アル鱗屑ヲ被リ健全ノ皮膚之レヲ圍繞ス而シテ本症ハ必ス細小ナル蕾疹ノ發生ヲ以テ始ムル者ニシテ次テ圓狀半圓狀或ハ線狀ヲナスコト至ル

單純及ヒ梅毒性ヲ區別スルハ必要ナル者ニシテ單純鱗屑癬ハ其鱗屑大ニシテ銀色ヲナシ四肢ノ伸展側殊ニ膝關節及ヒ肘關節ニ發シ手掌ハ之レニ罹ラサル者ナリ梅毒性ノ者ハ小ニシテ多クハ灰白色ヲナシ屈曲側ニ於テシ又手掌及ヒ足蹠ニ發スルヲ以テ區別ス可シ

[療法] 單純鱗屑癬ニシテ頭部ニ發セサル者ニハ砒石ヲ與エ(處方法列兒氏水蒸餾水各一〇〇一日三回六、八乃至十二滴宛)及ヒ苦利沙羅並軟膏ヲ貼ス(處方苦利沙羅並五〇單軟膏二〇〇右混和軟膏トス)頭部ニ發スル者ハ白降汞軟膏或ハ石炭酸油ヲ塗擦シ梅毒性ノ者ニハ水銀劑又タハ「チットマン」氏煎ヲ投ス

[丙] 魚鱗癬 Ichthyosis.

漢名 手癬
和名 魚鱗癬

發炎セザル表皮ニ角質過生ヲナス者ニシテ且ツ瀰蔓性ニ來リ膝關節及ヒ肘關節ニハ最モ甚ダシク皮膚表面乾燥シテ粗糙トナリ青白色ヲ呈ス

[療法] 治癒ハ望ミ難シ只タ加里浴ハ角質ヲ除去シ皮膚ヲ軟化セシ

ムルヲ以テ効アリ

皮脂腺及汗腺ノ疾患

(1) 皮脂漏 *Seborrhoe* ハ多クハ局部殊ニ顔面ニ於テシ恰モ油類ヲ塗布セルカ如ク又タ生殖器ニモ之レヲ見ル

(2) 面皰 *Comedonen* 漢名 穀癬疥 和名 ヲキビ ハ細小黒色栓所謂乾燥セル腺分泌物ヲ以テ皮脂開口ヲ閉塞シ腺内分泌物蓄積ヲ來スニ由リ生ス而シテ面

皰中ニハ屢々毛囊蟲ヲ見ルコトアリ

(3) 粉刺 痤瘡 *Acne* 漢名 穀癬疥 和名 ヲキビ ハ皮脂腺閉塞シ腺囊及ヒ其周圍ニ炎症ヲ至ス者ニシテ殊ニ顔面及ヒ背部ニ生ス而シテ慢性充血及ヒ腺周圍

ノ肥厚ヲ來ス時ハ酒皰鼻ヲ發生スルニ至ル

(4) 鬚瘡 *Sycosis* 和名 セリふれ ハ通常ノ粉刺ノ生毛部ニ生スルニ在ル者ヨリ結節及ヒ膿胞ヲ發シ毛髮之レヲ穿通ス而シテ其穿通シテ生スル毛根ハ必ス同時ニ化膿スル者トス故ニ本病ヲ患フル者ハ必ス毛髮脫失セル部ヲ見ル者ナリ

〔療法〕 皮脂漏ハ收斂水劑(單寧酸五十倍ノ者)ヲ以テ洗滌ス面皰ハ務

メテ面皰狹壓子等ノ如キ小器械ニテ壓迫シ石鹼ヲ以テ洗滌シ或ハクンメルフェルド氏洗滌水ヲ塗布シ粉刺ハ刀尖ヲ以テ腺囊ヲ切割シ白降汞軟膏ヲ塗擦シ鬚瘡ハ拔毛ヲ施シ白降汞軟膏ヲ塗擦ス

中毒症 *Vergifungen* 漢名 中毒 和名 どくあたり

毒物ニ二様アリ一ハ其抵觸ニヨリ有機質ノ潰爛ヲ至ス者ニシテ之レヲ腐蝕性毒物ト云ヒ一ハ血中ニ之レヲ吸收スルノ后チ危險症ヲ來ス者ニシテ之レヲ麻醉性毒物ト云フ而シテ其作用ニヨリ先ツ第一度ニ於テハ口腔咽頭胃管及ヒ胃ノ如キ抵觸セル粘膜ハ變性ヲナシ帶黒血液狀汚色ヲ呈ス第二度ニ於テハ粘膜ノ變化微少或ハ全ク之レヲ見ルコトナキモ肝臟腎臟及ヒ腦ノ如キ臟器ノ變化ヲ來シ其官能著シク障

碍ヲ受ケ血液モ亦タ其性質ヲ變スル者ナリ
症狀ハ毒物各種類ニヨリ一様ナラス且ツ其性質及ヒ分量ニ關ス然レ

腐蝕作用ノ他急性中毒ニ於ケル通常ノ症狀ハ咽頭絞窄ノ感燒感疼痛及ヒ胃部ノ劇痛嘔氣或ハ劇甚ノ嘔吐ヲ發シ苦惱甚タシ胸内苦悶死ニ頻スルカ如シ慢性中毒ハ臟器其毒物特有ノ變化ヲ至ス者ナリ例之ハ慢性亞爾箇兒中毒ハ肝臟顆粒變性症狀胃腸ノ加答爾等ヲ發スルカ如キ是ナリ

〔療法〕 先ツ吐劑ヲ與フ已ニ時間ヲ經過シ毒物腸管ニ達セル者ニハ峻下劑ヲ投ス可シ腐蝕性酸類ニハ亞爾加里ヲ與エ無害ノ中性鹽ニ變化セシムルヲ試ム可シ然レモ酸類ハ其抵觸瞬時ナルモ直ニ最モ危険ナル潰額ヲ至ス者ナルカ故ニ常ニ之レヲ投スルノ遲キニ失シ奏効ヲ見サルカ如シ砒石中毒ハ其腐蝕作用速カナラサルヲ以テ直チニ新鮮ノ含水酸化鐵ヲ與エ奏効アリトス而シテ其必要トナス可キ中毒ハ即チ左ノ如シ

第一 鉛中毒 Bleivergiftung.

漢名 鉛丹、鉛粉等之毒症
和名 唐の土の毒、たうなしちのじく

鉛中毒ハ鉛蒸氣ノ吸入、鉛塵ノ嚥下或ハ潰瘍面ヨリ鉛ノ吸收等ニヨリ

發スル者ニシテ面色黃灰、全身羸瘦、齒齦藍色トナリ頑固ノ便秘ヲ來シ鉛毒痲痛ヲ發ス或ハ皮膚筋肉ノ知覺異常、一骨節ニ固定セル痲痺質私様疹痛及ヒ麻痺ヲ來ス蓋シ此麻痺ハ必ス伸筋而已ヲ侵ス者トス又タ高度ノ中毒ニ於テハ腦症乃チ癲癇狀癡變、譫語、昏睡等ヲ發スル者ナリ

〔療法〕 鉛ヲ混セル大氣ヲ避ケンメ硫黃浴ニヨリ鉛ヲ排除セシム可シ鉛毒痲痛ニハ阿片ヲ與エ麻痺、疹痛及ヒ知覺異常ニハ溫浴殊ニ硫黃浴ヲ施シ及ヒ電氣通過法ナリ

第二 磷中毒 Die Phosphorvergiftung.

磷ハ己ニ一二「テチ」瓦羅馬ニシテ能ク人ヲ斃スニ足ル者ナルカ故ニ引火奴ノ磷ニヨリ容易ニ中毒ヲ起ス者ナリ而シテ胃ニ達スルハ輕度ノ刺衝ヲ至シ其吸收ニヨリ胃ノ粘膜溷濁肥厚シ后ニ胃腺上皮ノ脂肪分解ヲナス肝細胞及ヒ細尿管ノ上皮モ亦タ同種ノ變化ヲ呈シ血球ハ分解シ心筋及ヒ横紋筋纖維ハ急性脂肪變性ヲナス又タ持續緩慢ニ發生スル者ニ於テハ屢々下顎骨ノ骨髓炎ヲ發シ骨疽ヲ來ス磷中毒症狀ハ

多ク急性ニ來ル者ニシテ咽頭ニ燒感ヲ發シ腰氣ニ大蒜臭ヲ放チ嘔吐、
痲痛下痢ヲ來シ屢々突然斃ル、者タリ或ハ稀レニ治癒ニ趣クアリ或
ハ黃疸、頭痛、譫語、嗜眠嘔吐ヲ發シ而シテ全身麻痺ニヨリ八乃至十二日
ニシテ死ニ轉歸スルアリ

〔療法〕 速カニ吐劑ヲ投シ油類及ヒ脂肪類ヲ禁ス可シ是レ磷ヲ溶解
スルヲ以テナリ又タ亞爾加里モ磷ヲ細分シ吸收ニ適セシムヲ以テ之
レヲ禁ス吐劑トシテ「バムベルグ」氏ハ硫酸酸化銅ヲ賞贊ス(服量〇、二
五ヲ毎四分時ニ與フ)又タ稍々時間ヲ經過セル者ニ在リテハ的列並底
油ヲ投ス而シテ之レヲ與フルニハ少ナクモ已ニ服用セシ磷ノ十倍ヲ
膠囊ニ包ミ與フ可シ

第三 砒石中毒 Die Arsenikvergiftung.

漢名 中砒毒、信石毒、砒毒、砒霜毒
和名 砒石毒

砒石中毒ハ磷中毒ニ比スレハ稍々稀レナリ而シテ砒石ヨリ製セル色
素ヲ以テ染色セル衣服及ヒ砒石ヲ含蓄セル綠色ノ敷物、造花又タ時ト

シテ殺鼠劑ニヨリ中毒ヲ來スヲ見ル内臟ニ於ケル症狀ハ殆ント磷中
毒ニ均シキカ如シ其他急性中毒ニ於テ腸管變化ハ虎列刺ニ於ケルカ
如シ生活中ニ發生スル症狀ハ其特異徵ヲ呈スル「ナク」急性症ハ嘔吐、
大瀉、頭痛、失心ニシテ又タ屢々虎列刺狀或ハ血液狀下痢ヲ來シ裡急後
重アリ慢性症ハ結膜充血、胃部ノ壓重疼痛、苦悶、食思不進、羸瘦等ナリ消
毒藥ハ新製セル含水酸化鐵及ヒ煨製麻痺涅失亞ナリ(砒石解毒劑ハ日
本藥局法ヲ參考スヘシ)

第四 亞兒箇保兒中毒 Die Alkoholvergiftung.

和名 酒或ハ燒
酎類の毒

亞爾箇保兒中毒ハ酒精ノ飲用ニヨリ又タ通常嗜好品ニ屬スル武蘭垓
赤酒、燒酎等ノ飲用ニヨリ發ス而シテ各亞兒箇保兒性液物ノ抵觸作用ハ
粘膜ヲ刺戟ノ加答爾ヲ發起シ又胃腸ノ加答爾ヲ發シ其一部ハ再ヒ腎
ヨリ排泄サル、者ニ屢々細尿管ノ加答爾ヲ來スヲ見ル其他腦、肺、肝
及ヒ腎等ニ組織間結締織ノ慢性炎症増成、脂肪浸潤及ヒ變性ヲ見ル
〔症候〕 本症ハ其飲用ノ量及ヒ時間ニ從ヒ症狀ヲ異ニス乃チ暫時間

ニ多量ヲ飲用シ過量ノ亞爾簡保兒吸收セラレ之レカ爲メ急性ニシテ
 暫時ノ興奮ヲ來スカ或ハ尙ホ高度ニシテ腦ノ麻痺狀態ヲ發スル者之
 レヲ酩酊ト稱シ經久亞爾簡保兒ノ強飲ノ爲メ腦ノ營養障害ニヨリ精
 神變調ヲ來シ精神興奮狂躁不眠指端震戰消化障礙ヲ發スル之レヲ酒
 客譫妄症ト云ヒ又々數年間亞爾簡保兒飲用ニヨリ前條記載セル臟器
 ノ變性ヲナシ惡液症狀ヲ來ス時ハ之レヲ酒客惡液ト云フ

〔療法〕 酩酊ハ腦充血甚シキ時ニノミ治方ヲ要ス乃チ頭部ノ冷罨法、
 冷水灌漑等ナリ宿醉ニハ鹽酸、コカイン、〇〇五白糖、〇五ヲ一乃至二回
 與エテ効アリ酒客譫妄ハ催眠法ヲ施スヲ專要ナリトス故ニ阿片單阿
 片丁幾一乃至一五瓦或ハ抱水、コロラール(三〇)ヲ與フ若シ効ヲ見サル
 時ハ實斐多利斯ヲ與エテ効アリ亞爾簡保兒惡液ニハ滋養易化ノ食品
 ヲ與エ消化器症狀ニ注意スヘシ酒客ニハ少量ノ酒精飲料ヲ免ス可シ
 若シ急ニ之レヲ禁スル片ハ虛脱ヲ來スノ恐アリ

第五 酸化炭素瓦斯中毒 Die Kohlenoxydgas Vergiftung.

單純ノ酸化炭素中毒ハ化學局ニ於テ之レヲ見ルノミ他ハ常ニ多少炭
 酸ヲ混スル者ニシテ二、五四ノ酸化炭素二四、六八ノ炭酸及ヒ窒素、酸素
 間々硫酸ヲ混スルアリ而シテ酸化炭素ハ大氣中ニ三乃至五、プロセン
 トヲ混シ數分時ニシテ犬猫ヲ斃ス者ナリ該中毒ヲ發スルハ知ラスシ
 テ密閉セル室内ニ火爐ヲ用ユルニヨリ或ハ知リテ自殺ヲ企ツヲアリ
 又々稀レニ燈明瓦斯ヲ精製スル際ニ於テ大氣ニ混シ爲メニ其中毒ヲ
 來スコアリ

〔剖驗〕 血液鮮紅色トナリ軟部、粘液膜、內臟器、肺、肝、筋肉及ヒ皮膚朱紅
 色ヲ呈ス而シテ皮膚ハ時ニハ限局セル紅班ヲ呈スルアリ又々時ニ汎
 ク瀰蔓性ニ赤色ヲ呈スルアリ屍体ノ腐敗ハ徐々ニ顯ル、者ニシテ又
 タ死后久シク温暖ナリ血液ノ焰光分析ニ於テハ酸素遊離ノ血紅素ノ
 線D Eノ間ニ顯ワル、者ナリ

〔症候〕 不純ノ酸化炭素中毒症狀ハ炭酸中毒ニ均シク眩暈、耳鳴、劇甚
 ノ頭痛、精神朦朧、知覺異常、運動力脫失、間代及ヒ強直痙攣ナリ而シテ初

期心悸動甚シク後チニ遲徐且ツ不整トナル或ハ惡心嘔吐及ヒ大便
精液ノ不隨意ニ排泄ヲナスアリ麻痺及ヒ知覺異常ハ下肢ニ初マリ而
シテ知覺異常ハ著シク其度ヲ達スル者ニシテ例之ハ火爐上ニ倒レ其
熱ヲ感セス甚シキ火傷ヲナスコアリ意識ハ漸次ニ消滅スルアリ或ハ
突然消失スルコアリ

〔療法〕 先ツ患者ヲ清氣中ニ移サシメ人工呼吸法ヲ行ヒ肺中ニ大氣
ヲ吹入セシムル等ナリ蓋シ患者ハ單純酸素内ヨリハ大氣中ニ於テ其
蘇生速カナリ其他背部及ヒ頭部ノ冷水灌漑氷水又タハ醋ノ洗腸芥子
泥烙鐵嗅入藥及ヒ電氣等ナリ

挿入圖畫 實用內科各論下卷終 大尾

明治十七年以降同廿五年ニ至ル醫術開業試驗內科
各論問題

- 糖尿病ノ症候檢糖法及ヒ療法
- 脊髓勞ノ症候療法及ヒ類症鑑別
- 胃癌ノ症候及ヒ胃潰瘍トノ鑑別
- 慢性脊髄炎ノ原因症候及療法
- 麻疹ノ症候及猩紅熱トノ鑑別
- 白血病ノ症候鑑識及療法
- 盲腸炎ノ症候及療法
- 腹部大動脈瘤ノ症候療法及ヒ類症鑑別
- 僧帽辨不全閉鎖ノ症候及大動脈辨不全閉鎖トノ鑑別
- 硬化肝ノ原因症候及療法
- 癆咳ノ症候療法
- 急性關節僂麻質私ノ症候及療法

- 喘息ノ症候療法及ヒ肺氣腫トノ鑑別
- 慢性脊髄炎ノ症候鑑別及ヒ療法
- 聲門痙攣症ノ原因症候及ヒ治法
- 腦遠達血栓ノ原因及ヒ症候
- 肺氣腫ノ原因症候及療法
- 進行性筋萎縮ノ原因症候療法
- 赤痢ノ症候及ヒ療法
- 腦腫瘍ノ症候療法及ヒ預后
- 胃擴張ノ徵候及ヒ其診斷法
- 單純腦膜炎ノ原因症候療法
- 胸部大動瘤ノ徵候及ヒ鑑別
- 偏頭痛ノ原因及ヒ療法
- 大動脈辨ノ不全閉鎖徵候類症鑑別ヲ記セヨ
- 小兒急性腦膜炎症候

- 胃十二指腸加答爾性黃疸ノ原因主徵鑑別預后及ヒ療法如何
- 腸窒扶私ノ主徵危篤ノ頓發症及療法如何
- 白帶下ノ原因及ヒ療法如何
- 急性肺炎ノ症候預后及ヒ療法
- 胃潰瘍ノ症候預后及ヒ療法如何
- 腦溢血ノ原因鑑別預后及ヒ療法如何
- 肋膜炎ノ種類原因鑑別如何
- 實布の里亞ノ症候療法
- 格魯布ノ原因症候經過療法 附氣管切開術
- 黃疸ノ原因及ヒ療法 附尿中胆汁ヲ驗スル法
- 胃炎ノ症候及ヒ療法
- 麻疹ノ原因現症經過及ヒ療法
- 小兒腦水腫ノ原因現症及ヒ療法
- ブライト病ノ原因現症經過治方

- 腹水ノ原因症狀經過療法附卵巣水腫トノ鑑別
- 膀胱加答爾ノ原因症候療法
- 急性僂麻質私ノ現症經過預后痛風トノ鑑別
- 初生兒ノ牙關緊急原因現症附療法
- 肝臟硬結症ノ原因剖驗現症預后及療法
- コレラ病ノ原因現症經過鑑別預后
- 胃管狹窄ノ原因現症鑑別預后治方
- 喘息ノ原因現症經過治方
- 腦脊髓炎ノ原因現症預后治方預防法
- 毛細氣管支炎ノ原因徵候理學的徵候
- 間歇熱ノ原因徵候預后經過治方
- 心囊炎ノ原因徵候療法鑑別
- 子宮內膜炎ノ原因症候經過鑑別療法
- 腸炎ノ原因現症經過預后治方

- 心辨膜病ノ種類剖驗理學的徵候
- 小兒脊髓麻痺ノ症候及療法
- 結核性腦膜炎ノ症候及療法
- 癲癇ノ主徵候及療法
- 顏面神經麻痺ノ原因症候及療法
- 胃瘧ノ原因症候及療法
- 腦脊髓散在性硬化ノ原因症候及ヒ類症鑑別
- 腦血管[エノポリー]ノ症候及ヒ卒中トノ鑑別
- 三叉神經痛ノ原因徵候及療法
- 痘瘡ノ徵候經過及水痘トノ鑑別
- 肺壞疽ノ原因症候及療法
- 萎黃病ノ原因症候貧血トノ鑑別及療法

明治廿六年十月三十日印刷
全 年十一月八日發行

定價金八拾錢

纂譯者

三重縣士族

林友太郎

東京市小石川區柳町廿九番地

發行者

東京府平民

山口德次郎

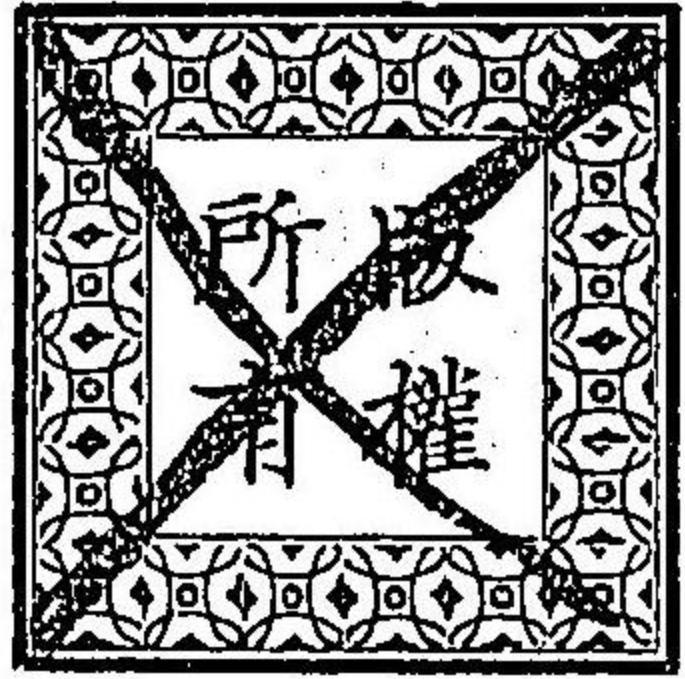
東京市本郷區春木町二丁目廿二番地

印刷者

岡本活版所

岡本利三郎

東京市麴町區麴町拾丁目四番地



發兌元

東京市本郷區春木町二丁目

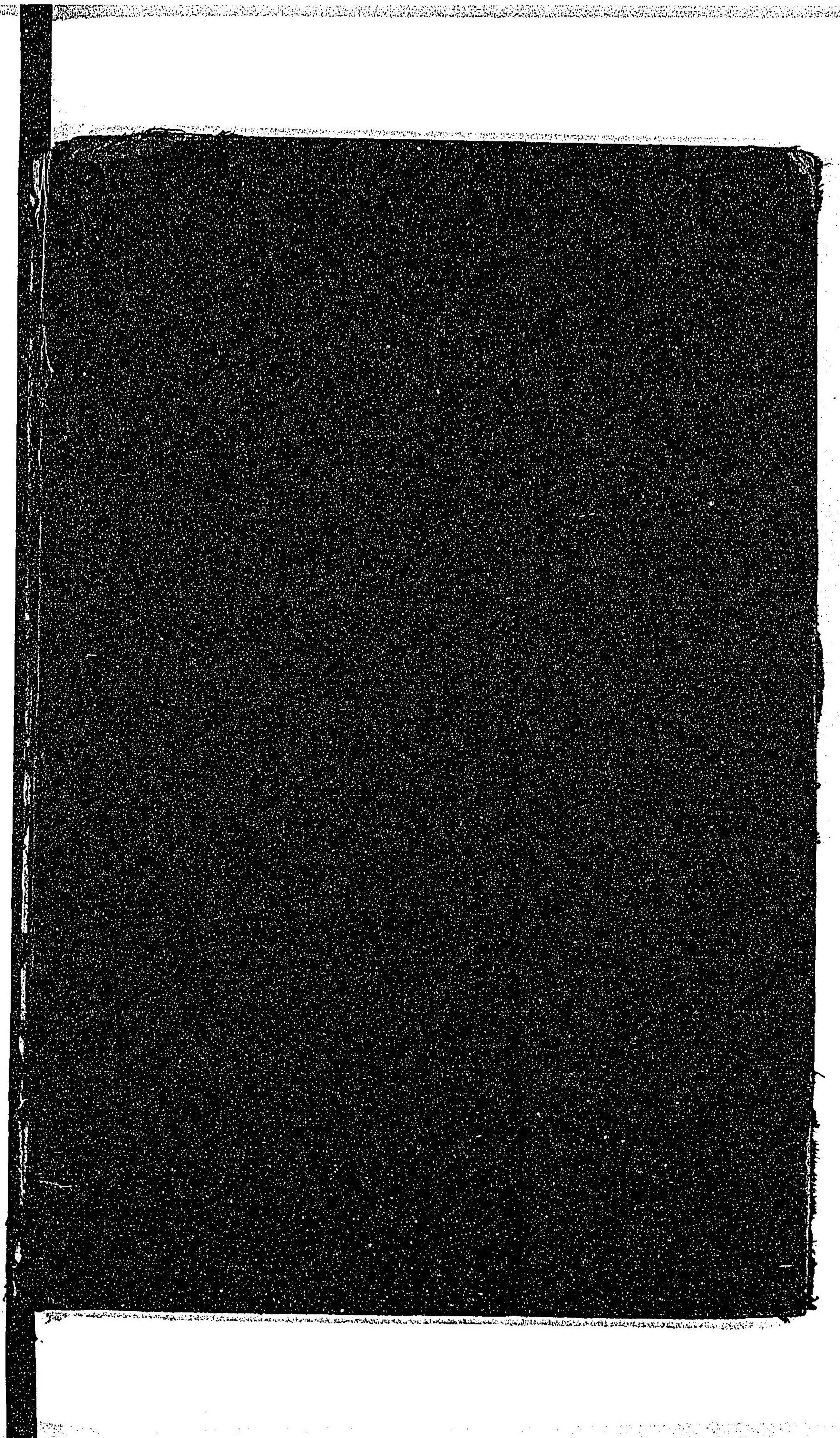
半田屋書籍店

肆書捌賣

東京市日本橋區馬喰町三丁目
島村利助
全 日本橋區通三丁目
丸善商社書店
全 本郷區湯島切通坂町
南江堂書店
全 神田區鍛冶町
朝香屋書店
全 本郷區湯島切通坂町
文詳堂書店
全 本郷區龍岡町
吐鳳堂書店
大坂市心齋橋筋北久寶寺町
丸善書店
全 心齋橋筋壹丁目
松村九兵衛
京都市寺町通二條
若林茂一郎
愛知縣名古屋京町
丸屋商店

53

8



53
8

